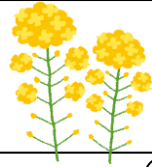


人権だより

no.1 発行日 H30.4.20



今月の人権標語

「誰か」じゃなく 自分がなろう その誰か

新年度が始まって、約2週間が経ちました。みなさん、新しい環境には慣れましたか？先日あった遠足で、まだ話したことのなかったクラスメートとも打ち解けることができたらいいな、と思います。いろいろなことが変化し、戸惑うことも多い4月。あなたの周りに、居心地悪そうな人はいませんか？まだ話したことがない人はいませんか？そんな人がいたら、『誰か』が声をかけるだろう』ではなく、『まず自分から』声をかけてみてくださいね。春は、新たな自分に進化するチャンスですよ。



人権を学ぶのは誰のため？

人権・同和教育課 松岡敏男

「自分の存在理由や存在価値を知ることができた」

これは、ある卒業生が、高校3年間の人権・同和教育を振り返って書いた感想文の中の一文です。この生徒は人権を学ぶなかで人生にとって大切な何かをつかみとったようです。

人権・同和教育は、この社会にあるさまざまな人権問題を解決するために行われていることは言うまでもありません。偏見や差別のない明るい社会を築きたいという願いから、小学校、中学校、高校、そして社会人になっても会社や地域の社会教育の中で人権・同和教育が行われていることは皆さんもご存じのとおりです。

しかし、これらは決して「どこか遠くの、知らない誰かのために行われている」取組ではありません。人権・同和教育の大切な目的のひとつは、私たちすべての人が、今のままで幸せに生きるにはどうすればいいかを考えることだと、私は思っています。私たちは、集団の中で生活していると、つい周りの目を気にしてしまいます。少しでもよく見せようとして、本当は上下関係なんかのないのに自分を上に置こうとしたり…。そして、そんなしんどい思いに疲れても、止められなくなったりしています。

「ありのままでもいいんだよ」、「そこにいるだけで、あなたは尊いんだよ」

人権・同和教育はそう教えてくれています。だから、互いにちがいを認め合って生きていきましょう、「みんなちがって、みんないい」とも…。

高校では、ホームルーム活動をはじめとして、学校行事や人権委員会の活動など、さまざまな場面で人権について学んでいきます。それらの一つひとつが、みなさんにとって、現在の、そして将来の生き方をよりよくすることにつながっていると私は確信しています。はじめにあげた生徒のように、あなたたちも人権について学ぶなかから自分の存在理由や存在価値を探してみてください。きっと素晴らしい出会いが待っていると思います。

南高に熱あれ、南高生一人ひとりに光あれ。



■ ■ みんなの声 ~前回の人権だよりを読んで~ □ ■

<生徒からの声>

- ・2年生になって楽しいこと、つらいことなどいろいろあったが、友達とは楽しい時間を過ごせたと思います。3年生になるとリーダーとなることが多く、友達との衝突とかあるかもしれませんが、相手の気持ちを理解し、自分の気持ちも言えるようにしたいです。
- ・今月の人権だよりを読んで、「言葉は凶器じゃない 伝えるためにあるんだ」という言葉が、とても心に残りました。感謝の気持ちなどを、みんなに伝えたいです。
- ・相田みつをさんの詩は、私の心にとっても響くものだなと思いました。新学期になると、クラスも変わり新しい出会いがあると思うので、その出会いを大切にしていきたいです。
- ・相田みつをさんの詩は「人間だもの」の印象が強いけど、他の詩もとてもやさしい詩だなと思いました。言葉がとてもやさしくて、いろんな人に伝わるんだなと思いました。
- ・「肥料」というのを読んで、私は自分が中学生の頃の嫌なことを思い出しました。あのときは嫌なことから逃げてばかりでしたが、でも、その嫌なことを乗り越えたからこそ、今の自分があったなと思いました。
- ・「肥料」という詩が気になりました。毎日生きていて楽しいことや嬉しいこともたくさんあるけれど、悲しいこと辛いことしんどいこともあります。でも、それを自分を成長させるための肥料だと考えて前向きに生きていきたいです。
- ・印象に残ったことは、「あなたがそこにたたいてだけで」という部分。自分も人のために何かをして、そう思われるようになりたい。辛いとき心にじんときると来るような詩を探していきたい。
- ・他人を大切にすることも大切だけど、自分自身を大切にすることも大事だと思います。自分を大切にできるからこそ、他人も大切にできるのだと思いました。

----- 切り取り線 -----

【保護者用】

今月の人権だよりを讀んでの感想をお願いします。 ※締切り 4月27日(金)

()年 保護者

----- 切り取り線 -----

【生徒用】

今月の人権だよりを讀んでの感想を書こう。 ※締切り 4月27日(金)

()年 ()組
